

- ・第77回（2022年/栃木）
- ・特別国民体育大会（2023年/鹿児島）
- ・第78回（2024年/佐賀）

国民体育大会実施種目

第75回(2020年度/鹿児島)・第76回(2021年度/三重)実施予定種目

種目	男子				女子			
	成年	少年			成年	少年		
		A	B	共通		A	B	共通
100m	○	○	○		○	○	○	
200m								
300m	○	○			○	○		
400m								
800m	○			○	○	○		
1500m								
3000m			○			○		
5000m		○			○			
10000m								
110mH/100mH	○		○			○	○	
300mH		○				○		
400mH	○				○			
3000mSC	○							
3000m競歩								
5000m競歩				○	◎			
10000m競歩	○							
走高跳				○	○			○
棒高跳		○			◎			
走幅跳	○	○	○		○			○
三段跳	◎							○
砲丸投	○				○	○		
円盤投			○				○	
ハンマー投		○			○			
やり投	○	○			○	○		
4×100mリレー			○				○	
男女混合4×400mリレー					○			
2022	男子				女子			
2023	成年	少年			成年	少年		
2024		A	B	共通		A	B	共通
実施種目数	11	8	5	3	12	8	3	3
	1 (リレー)				1 (リレー)			
	1 (リレー)							
合計	56							

※◎の成年男子三段跳、成年女子5000m競歩および成年女子棒高跳には、少年区分からもエントリーできる。

※参加人員（監督2名、選手29名/男子19名、女子19名以内）

(参考)

2020 2021	男子				女子			
	成年	少年			成年	少年		
		A	B	共通		A	B	共通
実施種目数	11	7	4	5	12	6	5	3
	1(リレー)				1(リレー)			
	1(リレー)							
合計	56							

◆競技上の規則及び方法

2022年度日本陸上競技連盟競技規則によるもののほか、下記の要領で実施する。

- (1) 少年男子A300mハードルの、ハードルの高さは、0.914mとする。
- (2) 少年男子Aハンマー投のハンマーの重さは、6.000kgとする。
- (3) 少年男子Aやり投のやりの重さは、800gとする。
- (4) 少年男子B110mハードルの、ハードルの高さ/ハードル間は、0.991m/9.14mとする。
- (5) 少年男子B円盤投の円盤の重さは、1.500kgとする。
- (6) 少年女子A100mハードルの、ハードルの高さ/ハードル間は、0.838m/8.50mとする。
- (7) 少年女子A300mハードルの、ハードルの高さは、0.762mとする。
- (8) 少年女子A砲丸投の砲丸の重さは、4.000kgとする。
- (9) 少年女子Aやり投のやりの重さは、600gとする。
- (10) 少年女子B100mハードルの、ハードルの高さ/ハードル間は、0.762m/8.50mとする。
- (11) 少年女子B円盤投の円盤の重さは、1.000kgとする。